

横財管 第24号
令和3年(2021年)5月24日

横須賀市議会
新型コロナウイルス感染症対策検討協議会
委員長 西郷宗範様

横須賀市長 上地克明

新型コロナウイルスへの対策等に関する要望・確認事項について

令和3年(2021年)5月17日付「新型コロナウイルスへの対策等に関する要望・確認事項について」に係る要望等事項について、別紙のとおり回答いたします。

No	要望等事項	対象部局等	回答	前回 No	資料	番号
1	ワクチンの接種予約やPCR検査等に関して、民生委員等による周知や、ごみ収集車、行政センターが所有する広報車の活用等、どのような周知を行っているのか状況を確認したい。 また、スーパーマーケットやドラッグストアといった市民が日常的に訪れる店舗等での放送など、事業者に周知依頼をしているか。現在行っていない場合でもそうしたことが可能かどうかをあわせて確認したい。	健康部	ワクチン等の情報については、民生委員等には随時情報提供させていただいております。パッカー車を活用した放送は実施しましたが、接種券発送時期の変更により一時中断しています。ワクチン接種の周知ポスターは商店街、大型店舗に掲出を依頼しました。現在、店内放送は依頼していません。実施については今後検討させていただきます。	新	②	108
						109
2	合理的な周知のため、可能であれば今後ワクチンの接種券に接種実施医療機関一覧を同封していただきたい。	健康部	国から3月中に接種券を送付するようとの指示があり、2月中には65歳以上高齢者全員分の接種券一式を準備しました。 しかし、国からのワクチン供給計画が示されなかったため市の接種計画が作れず、接種実施医療機関一覧の作成が遅れたため同封することができませんでした。 65歳以上の方々全員分の準備を済ませてしまっているため一覧表を同封することができませんが、あらゆる媒体を活用して周知に努めるとともに、一般接種については検討したいと思います。	新	②	110
						111
3	ワクチンの接種券送付の際に、予約受付開始日が記載されていなかったことから混乱を招いた。今後は予約受付開始日を明記するとともに、同封する接種案内の記載事項についても、本市の状況に合った内容としていただきたい。	健康部	国から3月中に接種券を送付するようとの指示があり、2月中には65歳以上高齢者全員分の接種券一式を準備しました。 しかし、国からのワクチン供給計画が示されなかったため市の接種計画が作れず、予約受付開始日の明記ができませんでした。 65歳以上の方々全員分の準備を済ませてしまっているため接種案内を新たに同封することができませんが、あらゆる媒体を活用して周知に努めるとともに、一般接種については検討したいと思います。	新	②	110
4	接種券に同封されている予約案内等の文字が小さく高齢者等が理解するのに苦労している。より分かりやすいものにしていただきたい。	健康部	接種券、案内通知ともに国によりサイズが決められています。国の定める枠内で、本市ができる限り文字を大きくしました。65歳以上の接種券は、国の当初指示で全て印刷済みです。あらゆる媒体を活用して周知します。	新	②	112
5	接種券が住所不明等で返送された数と、その後の対応について確認したい。	健康部	5月13日現在で、160件程度の宛所なしで返送分がありました。その後も少しずつですが返送されてきています。 これらについては、順次住基情報を確認し、市内転居で住所が確認でき次第、再発送しています。 なお、確認しても住所に変更がない、市外に転居されていて新しい住所が確認できない場合は事務局で保管します。ご本人から連絡があり次第発送します。	新	②	113
6	80歳以上の高齢者に対して接種券が送付されたが、79歳の人にも送付されている。送付対象とする年齢基準を改めて確認したい。 また、接種券の送付や予約システムに関して市民からどのような意見、質問が寄せられているか、今後の改善点等も含めて確認したい。	健康部	新型コロナウイルスワクチン接種における年齢の取り方は「令和4年3月31日時点の年齢」となっています。 これにより、79歳の方にも接種券が送られているケースがあります。 市民の方からいただいたご意見や質問で多かったのは、コールセンターが通じない、かかりつけ医で予約ができない、2回分一緒に予約ができないのかなどです。 コールセンターについては回線を50回線に増やすとともにフリーダイヤルに変更し、医療機関には個別接種へのご協力をさらに働きかけていきます。予約システムについては今後の課題としています。	新	②	114

No	要望等事項	対象部局等	回答	前回No	資料	番号
7	80歳以上に接種券を送付したところ予約申し込みが殺到し混乱を招いている。今後79歳以下に順次拡大していくにあたり、接種券を送付する対象を地域、年齢等でさらに細分化することについて可能であるか確認したい。	健康部	今後は、75歳～79歳、70歳～74歳、65歳～69歳の3段階で接種券を送付の予定です。地域別の予約を行う予定はありません。	新	②	115
8	ワクチン接種予約に関して、以下の内容を確認したい。 (1) 80歳以上高齢者の受付初日から予約システムがつながりにくくなるなど混乱が起きたが、原因は何であったか。どのようにして復旧し、現在の状況はどうなっているか。今後さらに対象者が増えるが、対策をどのように考えているか。 (2) 本庁舎1階に予約受付相談を設置したが、どのような効果があったか。 (3) 予約が埋まらなかった場合や、予約した人が来なかった場合の対応はどのようになるか。ワクチンを無駄にしないため、急なキャンセルに対応する待機リストを作成しておいて、接種を行うことが可能か。 (4) 2回目の接種予約を、1回目の予約時にまとめて取れないか。 (5) 60万アクセスでも対応可能な予約システムを発注していたにもかかわらず、6万アクセスの設定になっていたとの報道があったが、その詳細、対応はどのようなものであったか。 (6) 予約システムで重複予約が発生した件に関して令和3年5月13日付で報告を受けたが、原因の説明に不十分な点がある。詳細はどういうことであったか。 (7) LINEやWeb予約ができずコールセンターに予約が偏っていると聞いている。現状受付の割合はどうか。またどういった課題があるか。	健康部	(1) 予約システムの混乱は、一斉に60万アクセスが集中できるシステムを発注していましたが、業者が誤って6万アクセスと設定していたことが原因でありました。システムは同日18時頃に不具合を解消しております。現在は問題なく予約できていますが、引き続きシステムの正常稼働について監視を続けていきます。 (2) 本庁舎1階の臨時窓口については、10日から17日までに1,183人の方に予約入力の補助を行いました。無事に予約ができてホッとしたとの声が多く不安解消につながったのではないかと思います。 (3) ワクチンロス対策につきましては、医療従事者およびワクチン接種会場従事職員から接種を進めています。 (4) 接種事故を防ぐため、1回目の接種をシステムに登録してから2回目登録できる仕組みとなっています。今の段階でのシステム改修は困難ですが、一般接種に向けて検討したいと思います。 (5) 業者が誤って設定していたことにより発生したものであります。5月10日午前8時55分頃の不具合判明当初から、不具合解消に向けて作業を進め、同日18時頃に不具合を解消しております。現在は問題なく予約できていますが、引き続きシステムの正常稼働について監視を続けていきます。 (6) 重複予約については、5月10日に発生したシステムにつながりにくくなる不具合と、システムプログラム自体の不具合により発生しました。双方とも事業者による事前検証の不足が原因でありますので、今後、このような事態を起こさないようにシステム自体の再検証を含め、安定稼働を担保できるシステムとするよう強く指示しました。 (7) 5月17日現在で、コールセンターによる予約は2,391件、WEBによる予約が21,502件、LINEによる予約は178件、市民ホールでの予約は1,183件となっております。コールセンターが繋がらずご迷惑をおかけしてしまいました。5月21日にはオペレーターを10人から22人に増員しました。予約開始当日から電話の件数が減っていることありますが、現在はオペレーターの対応率は約9割となっております。今後、75歳～79歳の方に接種券が届き始める5月28日までにはオペレーター50人体制で対応します。	新	②	116
						117
						118
						119
9	接種実施医療機関は、かかりつけ患者のみ対応するところとそうでないところがあり、予約時に混乱が生じる可能性がある。医療機関で直接接種予約を受け付けてもらった市民もいると聞くと、予約ルートは一本化されているのではないのか。市、医師会、接種実施医療機関との情報共有はきちんとできているのか、確認したい。また、かかりつけ医の定義もあわせて確認したい。	健康部	接種実施医療機関には、かかりつけ患者さんからコールセンター、Web、LINEのいずれかの方法で予約していただくことを医師会と確認し、市から通知もお出ししています。 また、かかりつけ患者さんが予約に不安がある場合、予約のお手伝いをしていただくようお願いしていますが、市の予約システムを活用することは統一されています。 なお、かかりつけ医の定義は、日本医師会では「健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師のこと」としています。	新	②	120
121						

No	要望等事項	対象部局等	回答	前回 No	資料	番号
10	変異株の流行など、市内の状況に応じてワクチン接種の優先順位は市の裁量で変更することが可能であるか確認したい。可能であるならば、エッセンシャルワーカーに対して優先的にワクチン接種することに対する市の考えを確認したい。	健康部	ワクチン接種で優先される「高齢者」のうちで、特例として高齢者施設の従業者への接種については自治体の裁量を一部認められています。 本市においては、ワクチン供給当初まだ供給量が少ない時期にクラスター発生を防ぐ目的で、高齢者接種の時期に高齢者への影響が少ない範囲で接種順位の異なる高齢者施設の従業者への接種を可能としました。 変異株の流行による優先順位のあり方は現在のところ示されていませんが、今後指針が示されれば、その内容により検討したいと思います。	新	②	123
11	5月24日から3か月間にわたり、首都圏65歳以上の高齢者を対象とした大規模ワクチン接種会場が東京都に設置される。 本市の高齢者も対象であるが、接種情報はどのように管理、共有するのか、また市民へはどのように周知するのか確認したい。	健康部	住所地以外で接種した情報は、予診票が国保連を通じて本市に送付されます。その予診票の接種済情報を本市予防接種システムに入力することで情報共有が図られます。市民の皆さんへの周知は検討中です。	新	②	124
12	令和3年3月に県費により実施した介護施設、障害者施設の職員向けのPCR検査の結果（検査実施数、受検率、陽性者数、陽性率、受検者の意見・感想、受検しなかった場合にはその理由）を確認したい。 また、保育や教育の現場職員へ検査対象を広げようとする国や県の動向はあるか、確認したい。	健康部	「高齢者施設等に対する新型コロナウイルススクリーニング検査事業」について、実実施施設数86施設、延べ実施人数7,419人に実施し、4名の陽性者を確認しています。陽性率は、0.05%です。スクリーニング検査陽性者4名はいずれも確認検査で陰性が確認されています。 意見感想についてはおおむね好意的なものが多いですが「陽性者が出た時の対応が分かりにくかった」等の意見がありました。受検しなかった理由については確認していません。 また、保育や教育の現場職員へ検査対象を広げようとする国や県の動向は把握していません。	新	②	131
13	感染者が一定の回復をした後、後遺症の有無を含めて市が状況を把握しているか。日常生活に支障がある場合に備え、サポートする体制があるか確認したい。回復者に対するフォローに関する県との役割分担についても確認したい。	健康部	後遺症に関する具体的な調査はしていません。療養終了後も1か月は健康観察を続けるよう説明しています。 また、相談体制については、相談センター等にも後遺症についての相談は入っていません。相談センターに相談があれば保健所保健師等で対応いたします。なお、回復者に対する県との役割分担はありません。	新	②	132
14	まん延防止等重点措置が適用となった中で、経済対策と感染拡大防止を両輪で進めることをどのように考えているか、市としてどのように対応していくのか、確認したい。	市長室	経済対策と感染拡大防止を両立することは、難しいと考えています。市民には、外出の自粛や、マスクを外しての飲食は控えるよう求めなければならず、一方で、同措置による影響が大きい飲食店は、感染症対策に加え、酒類の提供を禁止しながらの営業を求められており、非常に厳しい状況です。 市としては、まずは市民に対するワクチン接種をしっかりと進め、感染状況を見極めながら、少しでも早く市内経済を喚起する取り組みに移行したいと考えています。それまでは、本庁舎のテイクアウトやモビリティマルシェ（移動販売）などの支援策を講じてまいります。	新	②	127

No	要望等事項	対象部局等	回答	前回 No	資料	番号
15	まん延防止等重点措置が適用され、飲食店における酒類の提供が終日停止となったことにより、飲食店への納入業者も大きな影響を受けている。現在市内の事業者がどのような状況で、どのような支援が求められているのか、あるいはどのような支援が可能なのか確認したい。	経済部	<p>これまでも市内事業者は、外出自粛に伴う消費者の購買行動の変化等に対応するため、デリバリーやテイクアウトを取り入れるなど対策に努められ、事業継続をいただいています。</p> <p>今般のまん延防止等重点措置の適用に関しては、営業時間の短縮に加えて酒類の提供を停止するなど、飲食店の売り上げの減少に直結し、納入事業者の中でも特に酒類を取り扱う事業者への影響が大きいと考えています。</p> <p>あらためて、酒販店などにヒアリングを行い、これまで経済部が取り組んでいる本庁舎内のテイクアウト販売やモビリティマルシェ（移動販売）などをうまく活用できないかなど、支援策を検討してまいります。</p>	新	②	125
16	市内経済活性化のために市内の飲食店を対象に本庁舎1階でのテイクアウト販売を再開していただきたい。	経済部	<p>まん延防止措置の適用を踏まえ、市内飲食店を対象に5月25日（火）から6月4日（金）までの期間で、昼休みと職員の退庁時間に合わせ、本庁舎1階でテイクアウト販売を実施します。</p>	新	②	126